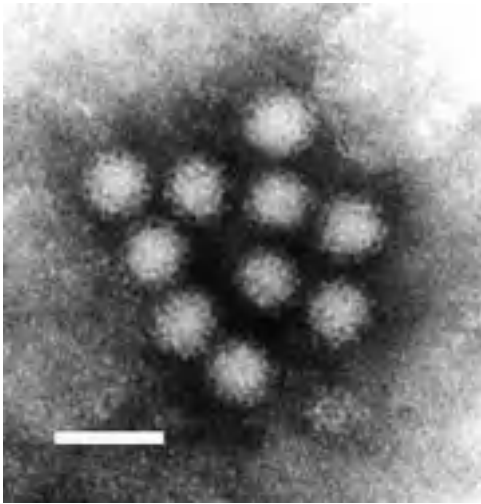


## ノロウイルスによる感染性胃腸炎の多発がみられます。

～感染防御に十分ご注意ください！！～

### ○ノロウイルスとは



(ノロウイルスの透過型電子顕微鏡写真:Wikipedia より)

<スケールバー50nm>

- ・ 二枚貝（特に牡蠣）などに寄生
- ・ 潜伏期間：1～2日
- ・ 主症状：激しい下痢・嘔吐（発熱は軽度）
- ・ 治療：補液など対症療法で2～3日で軽快
- ・ 診断：遺伝子検査（外注・保険適応外）

### ○特徴

- \* 感染力が非常に強い：ヒト→ヒト、汚染環境→ヒト  
便や吐物中に多量のウイルスが含まれる  
汚物に直接触れなくても、便座・蛇口・取っ手などからも感染
- \* アルコール消毒は無効

### ○感染対策のポイント

- \* 原因がはっきりしない急性発症の嘔吐・下痢患者ではノロウイルスを疑い、  
厳重な接触感染予防策を行う  
自身の曝露防止も含め、手袋・マスク・ガウン着用  
排泄物による汚染は次亜塩素酸ナトリウム（市販のミルトン、ハイターなど）で消毒
- \* 貝類は十分な加熱を
- \* 手洗いを徹底する